

教科書:佐々木隆『日本文化ブームと国際文化交流』(多生堂、2012年4月)

授業に必要な資料(授業で使用するパワーポイント等)はHPで公開致しますが、パスワードがありますので、授業中にお知らせいたします。試験は紙媒体のみ持ち込み可の予定で進める予定ですので、教科書は必ず入手してください。教科書は試験時、持ち込み可となります。資料は事前に必ず読んでおいて下さい。なお、教科書に掲載されていない部分についてはパスワード(2種類ありますので、どちらかを試してください)よりデータを入手し、各自印刷すれば、試験時に持ち込みは可能です。

試験について(教科書『日本文化ブームと国際文化交流』のみ持ち込み可)

- 1 ヨーロッパ日本文化が伝えられ、日本文化ブームが起きた原因はなんですか。
- 2 「クール・ジャパン」はいつ、誰が、提唱したもので、簡単に言うと、どういうことですか。
- 3 法律としてマンガやアニメは規定されましたが、それは何という法令で、いつ制定され、どのような内容でしたか。
- 4 「ソフト・パワー」はとはいつ、誰が、提唱したもので、簡単に言うと、どういうことですか。
- 5 日英交渉史で最初の出来事と言えば何ですか。但し、「いつ、誰が、どのようなこと」を明らかにして説明して下さい。
- 6 フェートン号事件の持つ意味とは何ですか。
- 7 日本の最初の英和辞典とは、いつ、どのようにして編纂されましたか。
- 8 ラナルド・マクドナルドは日本の英語教育史の中でどのような位置付けとなりますか。
- 9 オリンピック・パラリンピックの抱えている問題を3つ以上取り上げなさい。
- 10 あなたが個人の立場でできる最も身近な国際文化交流は何ですか。具体例を挙げ、説明して下さい。

以上のうち、10項目の内容について出題します。なお4と9は教科書にあまり記載されていないのため、パワーポイント資料を参考にすること。10については自分でよく考えておくこと。